

この街と この街の人と 共に歩んで45年。

2017年12月発行
Vol.002

医療法人 誠医会

月岡医院

内科 ● 消化器内科

アライブ Alive



寒くなると血圧が上がります。気をつけましょう。

この日伺ったのは、越前市の1922年生まれ、95歳になる男性の住居です。こちらには2週間に一度お伺いし、最近の様子などをお話ししながら血圧を測ります。この日は少々血圧が高めだった男性。2週間分のお薬を渡しました。また、インフルエンザの予防接種を受けるかどうかを相談。奥様と一緒に自宅で受けられる旨を説明し、了承を得ました。次回訪問するときまでに記入していただきたい問診表をお渡しし、今回の訪問は終了。また2週間後の訪問をお伝えし、お宅をあとにしました。

訪問診療(ご自宅)

在宅ケアの必要性と重要性

地域のかかりつけ医として地域とともに歩む月岡医院。高齢化社会への移行と一人暮らしの増加などから、在宅ケアの必要性と重要性を感じ、院長は国内外の在宅ケアを学びながら、日々患者様の診療に当たっています。今回は訪問診療の現場を紹介します。



介護施設では、スタッフの方々との連携も不可欠。情報を共有し、相談しながら診療方針を決めていくことも。



次に向かったのは、越前市瓜生町の有料老人ホーム「とまり樹」さん。こちらは毎週訪問し、5名くらいずつ順番にお話を聞き、血圧を測り、体調の変化がないか確認しています。この日は、何日か前から足が腫れて股関節の痛みを訴える入所者さんがいたので、介護スタッフとともに診察。ご本人様はもちろん、スタッフさんのお話も聞いた上で、大きな病院の内科を紹介することに。介護施設での訪問診療では、そこで働く介護スタッフさんとの連携も重要。毎日見ていらっしゃるスタッフさんの言葉は的確で、診療する上で大変参考になります。

訪問診療(介護施設)

終の棲家はどこですか？

60年ほど前は80%の方が自宅で亡くなっていて、病院で亡くなる方は約20%。現在はそれがほぼ逆転し、約75%の方が病院や特別養護老人ホームなどの施設で亡くなっています。また、団塊の世代が後期高齢者となる2025年から2035年にかけて死亡者数は過去最大数となり、年間160万人以上とも言われています。病院や施設にも数に限りがあることや、住み慣れた自宅で最後を迎えたいと願う方が多いことから、終末期医療・終末期のサポートがこれからはますます重要になるでしょう。

時代の変化とともに変わる医療サービス

以前は、医者は病院にいて患者さんの方から出向いて診察してもらおうというのが主流でした。しかし時代の変化とともに、医者は外来を中心にしながらも往診や訪問治療にも携わり、病院や施設、地域行政とも密に連携をはかりながら高齢化社会に対応していかねばいけません。時代になりました。地域の皆様が、必要なときに医療サービスを受けることができながら、最後まで自宅で過ごせることが理想の社会だと思います。

平成5年
金沢大学医学部卒
済生会病院内科医長

平成13年
月岡医院副院長 就任
平成19年
月岡医院院長 就任

院長 月岡 幹雄

PROFILE



月岡医院は先代が昭和46年に胃腸の専門、また地域のかかりつけ医として開業し、地域の皆さまと共に歩んできました。

地域の高齢化と一人暮らしの増加から、地域のかかりつけ医として患者様の暮らしも含めて治療・ケアの必要性を感じ、国内外の在宅ケアについて勉強中。認知症サポート医として認知症ケアの実践事例も豊富に経験しています。外来診療、訪問診療、往診に対応させていただき、在宅での看取り経験も多数あります。

患者様、ご家族の希望に沿った治療・ケアを、関わる他職種と連携してサポートしています。

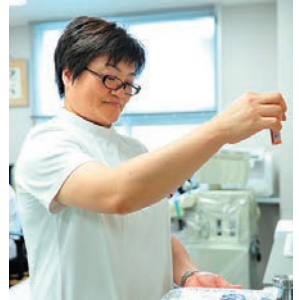


スタッフ

通信

Vol.001

月岡医院
看護師
山本 まゆみさん



越前市出身、在住。昭和59年に月岡医院で働き始め、30年以上看護師として勤務。休日は1歳7ヶ月になるお孫さんの世話に明け暮れているそう。

山本さんが月岡医院に看護師として働き始めたのは、昭和59年。現在まで30年以上、月岡医院で看護師を続けてこられました。「現在病院として訪問診療のご依頼も増えていきますので、施設のスタッフさんやご家族様との連携、情報の共有を大切にしています。訪問する前にどんな診療が必要で、そのためにどんな準備が必要かを把握し、万全の準備で訪問できるようにするのが私たちの仕事です。」と山本さん。「来てくれてありがとう。」「本当に助かるわ。」そんな言葉を患者さんからかけていただくことも。「どんな小さなことでも話してくれる

interview

ようなそんな関係性を作っていただけ嬉しいですね。信頼されていると実感できる時が、一番やりがいを感じます。」
月岡医院では月2回「認知症カフェ」を開催しています。「認知症に不安のある方やそんな方のご家族、悩みを抱えている方など、病院に診察にくるほどではないけれど、ちょっとお話ししたい。」「そんな方が気軽に来られるような場所になればいいな、という想いではじめました。このカフェのことをもっと広く知ってもらって、たくさんの方に利用してもらいたいですね。」と話してくれました。

大運動会開催!

去る10月17日・18日、2日に渡って開催された「デイサービスひかり」と「小規模多機能ホーム」この2つの合同運動会。

借り物競争や紅白玉入れ、スプーンリレーなどの競技をスタッフも含めて大勢で楽しく行いました。笑顔や声援があふれる、とても賑やかな運動会になりました。参加者の皆様からは「久しぶりに勝負に熱くなりました!」との声も。皆様お疲れ様でした。来年もお楽しみに!



玉入れの様子

がんばれー!

宣誓!

競技の間には応援合戦もあり、一番盛り上がりました!「大運動会」のポスターもみなさんの手作りです。



医療法人 誠医会

ロゴマークができました

月岡医院をはじめ、医療と介護の4施設からなる医療法人誠医会のロゴができました。両手でハートを支えている形になっています。二つの手はそれぞれ「医療」と「介護」を表していて、医療・介護の両面から皆様を支えていくイメージ。グリーンと黄色は「地域に医療の芽を」という意味も込められています。

第3回出張「認知症カフェ」開催

とき **2018.3.3** (土)
14:00~16:00

会場/アルプラザ武生 4F

入場/無料 どなたでも参加可能



認知症についての講演会も同時開催。認知症について「知りたい」「質問したい」という方はぜひご参加ください。

医療法人 誠医会

月岡医院

内科 ● 消化器内科

〒915-0811 越前市本多1丁目10-18

TEL: 0778-23-0220

URL: <http://tsukioka-med.com/>

診療時間 月 火 水 木 金 土 日/祝

8:30~12:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休

14:00~18:00 ○ ○ ○ 休 ○ ※ 休

※第2・第4土曜は14:00~16:00の診療

◎毎週月・木曜は早朝診療を実施(AM8:00~)

◎診療の予約承ります f フェイスブックもご覧ください

